ご使用前に必ずお読み下さい

サイクロン式クリーナーは、紙パックを使わずダストカップ内にゴミをためます。
ゴミの種類により、ゴミすてラインにゴミがたまる前に吸込力が弱くなる場合があります。
このようなときは、ネット(ダストカップ)とフィルターのお手入れをしてください。
吸込力を持続させるために、お掃除が終わったらこまめにゴミを捨てましょう。

ネット(ダストカップ)とフィルターのお手入れのしかた

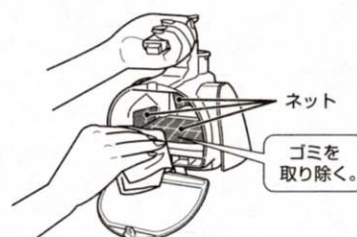
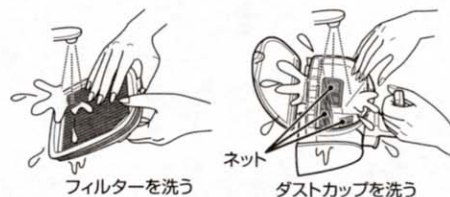
ネット(ダストカップ)とフィルターは吸込力を持続させるためにこまめにお手入れしてください。
ただし、お手入れの頻度はゴミの種類や使用頻度により異なります。

※フィルターのはずし方、セットのしかたなど詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

ネット(ダストカップ)ゴミの取り方

ネットについたゴミをティッシュペーパーで取り除いてください。
●ネットは強く押さないでください。破損の原因となります。

水　洗　い

フィルターを洗う　ダストカップを洗う

●水洗い後、フィルター・ネットにゴミが残ったまま乾燥しますと臭いが発生することがあります。
フィルター・ネットに付着したゴミが取れにくい場合は、古い歯ブラシ等でお手入れしてください。
フィルターを広げながら洗ったり、容器に水をため、つけ置き洗いをするとゴミが落ちやすくなります。
●お手入れ後は、必ず十分に乾燥させてからセットしてください。ぬれたままでご使用になると故障の原因となります。
●性能・品質の保証ができませんので、洗剤・漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったり、暖房器具・ドライヤーなどの熱風で乾かさないでください。

床ブラシのお手入れのしかた

床ブラシは、回転部・お手入れカバー・ケース下部が水洗いできます。

※はずし方、セットのしかたなど詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

水　洗　い

回転部・お手入れカバー・ケース下部を洗った後水気を切り、十分に自然乾燥させてください。
●回転部・お手入れカバー・ケース下部以外は、水洗いしないでください。故障の原因となります。
●お手入れ後は、必ず十分に乾燥させてからセットしてください。ぬれたままでご使用になると故障の原因となります。
●性能・品質の保証ができませんので、洗剤・漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったり、暖房器具・ドライヤーなどの熱風で乾かさないでください。
●お手入れ後、ご使用になるときは必ずケース下部を取り付けてください。性能・品質の保証ができません。